



Weekly Report



ロータリーのこころを地域に広めよう

佐世保北ロータリークラブ 2010～2011年度 RI 会長 / レイ・クリングスミス ガバナー/ 高原武彦

会長/宮原明夫 幹事/峯 徳秀 例会場/佐世保市島瀬町7番7号 西沢本店8Fカトレアホール（毎週月曜日）
 創立/1984. 4. 16 認証/1984. 5. 14 事務局/佐世保市島瀬町7番7号 西沢本店内 TEL 0956-22-7144 FAX 0956-22-1201
 E-mail office@sasebonorth.org Web http://www.sasebonorth.org

【本日】会員数44名 出席 30名 欠 席 4名 出席規定免除会員（10）出席 8名 ビジター 0名 出席率 90.48%
 【前々回】会員数44名 出席 28名 メークアップ 6名 出席規定免除会員（10）出席 7名 修正出席率 100.00%

《ゲスト卓話》

生命の起源と化石エネルギー、化石資源

長崎県立大学 理事長 太田博道 氏



今、環境問題が喧しい。議論の多くは「地球温暖化」であり、その元凶は炭酸ガスの排出である。したがって、石油（化石資源）を燃やさずにエネルギーを獲得することができればハッピー

という感じであるが、実は問題はそれだけではない。

はじめに、エネルギーの獲得とはどういうことなのか、考えてみたい。我々がご飯を食べて活動すること、ガソリンを燃やして自動車が走ることは、同じことである。元をたどれば、太陽のエネルギーを利用している。ヒトも自動車も動けば炭酸ガスを排出する。では何故、炭酸ガスで地球は温くなるのだろうか。他に似た様な効果を有する物質はないのだろうか。

石油を使うのを節約すれば、長持ちはするが、無くなることは目に見えている。原子力発電もせいぜい100年である。その時までには太陽光発電をはじめとする再生可能エネルギーを得る技術が十分発達していても、もう1つ大きな問題がある。私達の日常生活を支えている物質の多くは石油からつくられているからである。着るものはお蚕様や綿花、羊の毛からできるものだけではない。住むために必要なものも、山から切り出してきているものだけではない。多くのものが工場で作られている。健康を保つための薬の多くも化学合成される。自動車や電車の内装も、あるいはコンタクトレンズさえ、原料はほとんど全て石油である。地球が太陽の恵みを受けて30億年以上かけて蓄えてきたものを、我々はどんどん使っているのである。

この先、どうすれば良いのか？答えは一つしか無い。

今まさに地球に届いている太陽のエネルギーに全面的に頼る以外に方法は有り得ない。具体的にはどんなことが考えられるのだろうか？

《会長挨拶》

宮原明夫 会長

本日はあいにくの雨となりましたが、4月並の暖かい日が続いている今日この頃、皆さん如何お過ごしでしょうか。

私は、週末は薬の研究会で名古屋まで行ってきましたが、名古屋も最高気温が18℃と上着のいらぬ暖かさでした。

さて、2月22日にニュージーランド南島の第一の都市、クライストチャーチで起きたマグニチュード6.3の地震は、大きな被害をもたらしています。今日までに148名の方が死亡を確認されており、約200名の方の行方が確認されていません。日本人も、語学留学で現地に滞在していた若者を中心に、28名の方の行方がわかっておらず、地震発生から1週間経とうとしています。安否が心配されます。

ニュージーランド警察は、強迫的と思われるほど慎重で、DNA鑑定や指紋で身元が確認されないと死亡の発表や家族との対面をさせないようで、148名の亡くなられた方々の中には身元の確認されていない方がたくさんおられるようで、行方不明の日本人の人たちも含まれている可能性があります。慎重なのは良いのですが、安否を気遣って現地入りされている家族の人たちの待つ気持ちを考えるといたたまれません。

RIも早速被災者に対する支援をはじめており、義援金の要請が来ています。出費多々なる折、誠に申し訳ありませんが宜しくご支援の程お願い申し上げます。

今年の9月にはラグビーのワールドカップがニュージーランドで開催される予定になっています。それまでにニュージーランドの人たちが元気になっていることを願っています。

さて、本日の卓話は、長崎県立大学理事長の太田博道

受信者の個人情報を提供すれば「U.S. UFAAIDS-Rotary District 8080-Donations Co-ordinator」の役職が与えられるという虚偽メール。差出人は「UFAAIDS」。5米ドル寄付すればウェブサイトインターアクト・ク

国際ロータリーがEメールを通じて寄付を懇請したり、Eメールで個人情報を送るようお願いすることはありませんので、十分ご注意ください。RIは、ロータリアンとロータリー・クラブに対し、疑わしいEメールは削除し、詐欺メールの犠牲者とならないよう呼びかけています。

「小さい頃の私を思えば、このようなプロジェクトを行うなど考えられなかったのですが、奨学生として学んだ経験を機に、心を広く持ち、ポジティブで社交的になることができるようになりました」と話すブラクロさん。